

第29回ろう教育を考える  
全国討論集会 in 山形  
参加ご案内

テーマ

輝け未来へ 教育と福祉を考えよう！



山形県山形市「蔵王のお釜」

2017(平成29)年8月24日(木)~27日(日)

会場：山形市総合福祉センター

山形市男女共同参画センター「ファースト」

主催：特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

主管：第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形実行委員会

本集会の一部は赤い羽根共同募金の配分によるものです。

## こ あ い さ つ

第29回ろう教育を考える全国討論集会在平成29年8月24日(木)~27日(日)の4日間、山形県山形市で開催されます。

手話言語法制定に向けた国への意見書請願運動は全国的に展開され、全国自治体すべてで採択されました。それにもかかわらず、手話言語法はまだ成立していません。手話言語条例は13都道府県で採択され(平成29年3月末現在)、また市区町村議会でも少しずつ採択されるところが増えている状況です。

山形県では3月15日(水)県議会で手話言語条例が採択されました。全国の皆さんからの協力があったからこそと心からお礼を申し上げます。

手話言語と教育への興味・関心が高まってきており、山形集会では、「輝け未来へ 教育と福祉を考えよう!」をテーマとし、手話言語と人工内耳、放課後等デイサービス、授業づくりに関する内容等の3分科会、入門講座、小・中・高校生企画を準備しました。充実した集会にしたいと思っております。また聞こえない子どもたちが未来を生きるためにどのような教育を受けるべきか、その環境整備、情報保障や合理的配慮など討論していただきたいと思っております。良い未来を開くための集会にするために、関係団体の皆様のご協力のもと準備を進めています。

また、山形にはおいしい食べ物がたくさんあります。空気がおいしい自然環境で温泉も多数あります。おもてなしの心でお迎えしますので、たくさんの参加をお待ちしております。

第29回ろう教育を考える全国討論集会在山形実行委員会

実行委員長 小野 善邦

## 開催要項

### 1. 目的

- ①ろう・難聴児（者）が、これからの日本を担い得る社会人として、手話をはじめとする分かり合えるコミュニケーション環境を保障され、いきいきと学び育つことを願い、全国のろう・難聴者、保護者、教職員、研究者、手話にかかわる人たち等が一堂に会し討論することによって、すべての人に適切な教育が保障され、自立し共存できる社会の実現に寄与することを目的とする。
- ②全国各地のろう教育を考える会の交流を図る。
- ③開催地を中心とする地域の関係者のより一層の理解と啓発を図る

### 2. 事業名称

第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形

### 3. メインテーマ

輝け未来へ 教育と福祉を考えよう！

### 4. 主催

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

### 5. 主管

第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形実行委員会  
（実行委員会構成団体：一般社団法人山形県聴覚障害者協会、山形県手話通訳問題研究会、山形県手話サークル連絡協議会、山形県立山形聾学校）

### 6. 後援（予定）

文部科学省、厚生労働省、山形県、山形市、山形県教育委員会、山形市教育委員会、山形市長会、山形県町村会、山形県立山形ろう学校同窓会、山形県立酒田ろう学校同窓会、山形県中途失聴・難聴者協会、山形県盲ろう者友の会、（社福）山形県社会福祉協議会、山形市社会福祉協議会、（社福）山形県身体障害者福祉協会、山形市身体障害者福祉協会、山形県特別支援学校PTA連合会、NHK山形放送局、山形新聞・山形放送、（株）山形テレビ、（株）テレビユー山形、（株）さくらんぼテレビジョン、毎日新聞山形支局、朝日新聞山形総局、読売新聞山形支局、産経新聞山形支局、河北新報社（予定／順不同）

### 7. 協力（予定）

山形県立酒田特別支援学校、全国要約筆記問題研究会山形県支部、山形コンベンションビューロー

### 8. 会期

2017年8月24日(木)～27日(日) 4日間（集会は8月26日～27日）

### 9. 会場

山形市総合福祉センター、山形市男女共同参画センター「ファーラ」

### 10. 内容

8月24日(木)	全国協議会三役会議
8月25日(金)	全国協議会理事会・総会
8月26日(土)	午前 開会式・パネルディスカッション 午後 分科会・交流会
8月26日(土)～27日(日)	小中高校生企画
8月27日(日)	分科会・閉会式

### 11. 参加者人数（予定）

ろう教育を考える全国協議会会員・一般参加者 300名  
小中高校生企画 10名

### 12. 問合せ先

第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形実行委員会

【連絡先】

一般社団法人山形県聴覚障害者協会

〒990-0021

山形県山形市小白川町2-3-30

TEL：023-615-3582 FAX：023-615-3583

E-mail：ymgt-d-a@lapis.plala.or.jp

# 集会日程表

◇8月26日(土)◇

	9:00	9:30	10:20	12:30	13:30		17:30	18:30	20:30
受付	アトラクション・開会式			全体会 パネルディスカッション	昼食	《分科会 1》 教育現場での「授業づくり・コミュニケーションづくり」の工夫 《分科会 2》 早期発見による相談支援システムのあり方とは 《分科会 3》 放課後等デイサービスの設立と運営 《入門講座》 ろう教育の基礎知識 「ろう教育の歴史～過去から学ぶ～」	移動	交流会	
小・中・高校生企画									
保育・展示・販売									

◇8月27日(日)◇

	8:30	9:00					11:00	11:20	12:00
受付	《分科会 1》 教育現場での「授業づくり・コミュニケーションづくり」の工夫					閉会式			
	《分科会 2》 早期発見による相談支援システムのあり方とは								
	《分科会 3》 放課後デイサービスの設立と運営								
	《入門講座》 ろう教育の基礎知識 「なぜ手話言語法か？」								
	小・中・高校生企画								
保育・展示・販売									

# プログラム

## 【アトラクション】

8月26日(土) 9:30~9:40

山形大学花笠サークル 四面楚歌

## 【全体会~パネルディスカッション~】

8月26日(土) 10:20~12:30

テーマ	講師など	内容
手話言語と人工内耳	コーディネーター 山根 昭治 氏 (特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会副理事長) パネラー ・中澤 操 氏 (秋田県立リハビリテーション・精神医療センター機能訓練部長) ・小中 栄一 氏 (一般財団法人全日本ろうあ連盟) ・高岡 正 氏 (東京手話通訳等派遣センター) ・全国聴覚障害教職員協議会	人工内耳の装用児が増えている。どのように教育していくか、手話言語との併用は？一般財団法人全日本ろうあ連盟が発表した見解とパブリックコメントとは？

## 【分科会】

8月26日(土) 13:30~17:30

8月27日(日) 9:00~11:00

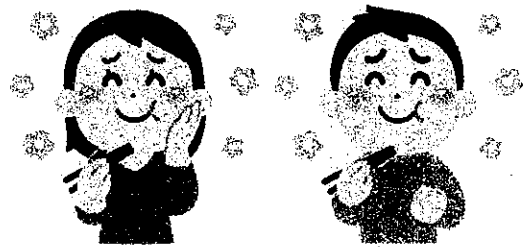
分科会	テーマ	講師など	内容
分科会 1	教育現場での「授業づくり・コミュニケーションづくり」の工夫	座長:塚原 和俊 氏 (特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会理事) 【報告者】 ・福田 賢 氏 (山形県立山形聾学校) ・山形県立酒田特別支援学校聴覚障がい教育部 ・全国聴覚障害教職員協議会	言語指導と教科指導のバランス、語彙力の高め方、視覚情報、集団の中で育てる力、社会性が身に付く授業などについて小学部・中学部を中心に討論します。
分科会 2	早期発見による相談支援システムのあり方	座長:新井 孝昭 氏 (特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会理事) 【報告者】 ①南村 洋子 氏 (ろう・難聴教育研究会) ②松崎 丈 氏 (国立学校法人宮城教育大学) ③丹羽 祐美子 氏 (山形県立山形聾学校) ④山形県立酒田特別支援学校聴覚障がい教育部	0歳児からの人工内耳について考えます。(全体会を受けて)聞こえない・聞こえにくいこどもの支援について討論していきましょう。 ①大塚ろう学校の早期支援の取り組み ②人工内耳と早期発見~乳幼児の観察手法から~ ③山形県立山形聾学校の取り組みから ④山形県立酒田特別支援学校聴覚障がい教育部の取り組みから

分科会 3	放課後等デイサービスの設立と運営	座長:小林 泉氏 (公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会) 【報告者】 ・茂木 京子氏 (NPO 法人きらきら) ・篠田 あゆみ氏 (一般社団法人京都府聴覚障害者協会)	聴覚障がい児専用の放課後デイサービスの必要性が全国的に高まっています。設立の流れ運営の工夫とは?現在の状況は?各地の情報交換などを行います。
入門講座	一日目 ろう教育の基礎知識	司会:日向 大吾氏 (山形県立鶴岡高等養護学校) 講師(調整中)	ろう教育の歴史～過去から学ぶ～
	二日目 ろう教育の基礎知識	司会:日向大吾氏 (山形県立鶴岡高等養護学校) 講師:久松 三二氏 (全日本ろうあ連盟事務局長)	なぜ手話言語法か?

### 交流会のご案内

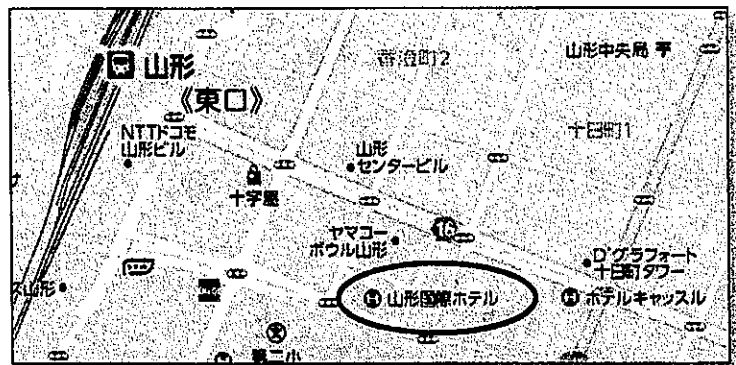
親睦を深めながら、山形のおいしい料理を堪能してください♪  
みなさま是非ご参加ください。お待ちしております。

- ◆会 場 山形国際ホテル  
(山形市香澄町 3-4-5)  
〈山形駅東口から徒歩約 6 分〉  
TEL:023-633-1313  
FAX:023-626-3318



- ◆時 間 8月26日(土) 18:30~20:30

- ◆参加費 6,000円(税込)



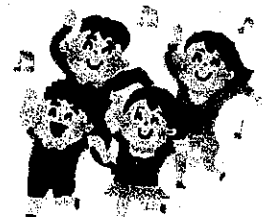
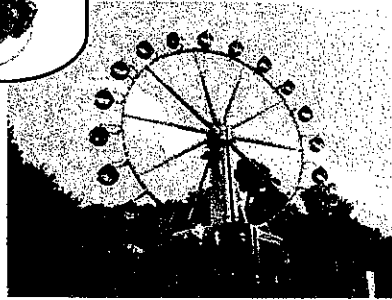
## 小・中・高校生企画



山形はいいところいっぱい！  
食べ物もおいしいよ～  
山形を満喫してくださいね♪



たくさん遊んで、  
たくさん食べて、  
山形を楽しもう！！  
みんな山形にあつまれ～～！！



26日(土)		
9時～	受付	山形市総合福祉センター
9時30分	説明	
9時45分	出発	
10時30分～ 12時30分	ものづくり体験 (リナワールド)	
	移動	
13時～14時	丹野こんにゃく番所	
	移動	
14時30分～ 15時	シベール工場見学	
	移動	
15時30分～ 16時30分	果物狩り	
17時頃	到着	山形市総合福祉センター
27日(日)		
9時～	受付	山形市総合福祉センター
9時15分～		
11時	成果報告	

何をするか…♪  
お楽しみに！！

※宿泊はありません。2日間とも山形市総合福祉センターで集合解散になります。  
受付までの送迎と解散後は保護者の方のお迎えをお願いいたします。

## 参加申し込みのご案内

### ◆お申し込み方法について

申し込みには団体と個人による申し込みがあります。

#### (1) 団体による申し込み

ろう教育を考える全国協議会(以下「協議会」という)加入団体(別掲)都道府県のろう協または聴覚障害者団体および関係団体(手話サークル等)で受け付けます。お申し込みは個人申込書に必要事項をご記入の上、参加者に要する費用を添えて団体担当の方にお申し込み下さい。

※各団体の担当者は、申し込みを集約して所定の「総括申込書」に記入して、実行委員会事務局にお申し込み下さい。なお、参加費等は指定の口座にお振込み下さい。

#### (2) 個人による申し込み(団体による申し込みができない場合)

申込書に必要事項をご記入の上、実行委員会事務局(裏表紙を参照)にお申し込み下さい。なお、参加費は指定の口座にお振込み下さい。

### ◆レポート発表について

分科会のレポート発表を希望される方は、「レポーター申込書」に必要事項をご記入の上、6月30日(金)(必着)までにお申し込み下さい。レポートが多数の場合は、協議会と実行委員会で調整させていただきます。(詳細はP10~11をご覧ください。)

### ◆参加費の振込先について

山形銀行(0122)  鈴川支店(106)
(普通)口座番号  698547
口座名義人  第29回ろう教育を考える全国討論集会
実行委員長  小野  馨  邦

※通信欄に「ろう教育全国集会参加費」と明記して下さい。

※振込手数料は各自でご負担をお願いします。

※お申込み後、参加を取り消された場合、集会参加費はお返できませんので、ご了承下さい。

なお、7月20日(木)までに取り消された場合は、集会参加費以外は後日お返しします。その場合、振込手数料は参加者の方のご負担をお願いします。

事務手続きや処理の混乱を避けるため、参加申込書の送付と参加費の振込は、必ず同時にお願いします。

申込み連絡は、郵送かFAXもしくは添付メールをお願いします。電話での申し込みは受け付けていません。

申込み締切 2017年6月30日(金)



◆チケットの送付について

(1)団体による申し込み

申し込みいただいた団体一括送付しますので、お手数ですが、各団体において参加者本人にお届けいただきますようご協力をお願いします。

(2)個人による申し込み

申し込みいただいたご本人宅に送付します。

◆参加申込書の記入方法について

参加申込書は、分科会等参加、小・中・高校生企画参加、託児希望それぞれにご記入下さい。

※申込書は念のためコピーをとって保管して下さい。

《注意事項》

①団体申込・個人申込、いずれかに○を付けて下さい。

②都道府県名をご記入下さい。

③参加者の氏名・性別・年齢・住所・連絡先をご記入下さい。

④協議会賛助会員の有無、ろう者・聞こえる人のいずれかに○を付けて下さい。

⑤所属団体は、次の中から選んでその番号に○を付けて下さい。

1 学校関係者 2 保護者 3 聴覚障害者 4 手話関係者 5 学生 6 その他

⑥手話通訳以外の希望する情報保障手段か介助について、該当するものに○を付けて下さい。

⑦分科会を選択された方は2日間とも同じ分科会にご参加下さい。

⑧分科会は、希望されるものに○をご記入下さい。参加者が多い場合は実行委員会で調整する場合がありますので、第1希望・第2希望を必ずご記入下さい。

⑨託児希望の申し込みには、お子様の氏名・年齢等をご記入下さい。

託児時間は、26日(土)9時～17時30分、27日(日)9時～12時です。

託児対象児は、原則として3歳以上就学前の子どもとします。

2歳以下の乳幼児、小学生以上の子どもや重複障がいの子どものについては、事情に応じて対応させていただきます。事前にご相談下さい。

託児の定員は10名とし、先着順で締め切らせていただきます。

⑩参加に要する費用については、該当欄に○を付けて下さい。

集会参加費	一般参加	6,000 円
	協議会正会員	4,000 円
	協議会賛助会員	4,000 円
	※2017 年度会費(2017 年 7 月 1 日~2018 年 6 月 30 日)の納入を済ませていない方は、一般扱いとなります。会費納入を済ませてからお申し込み下さい。新規入会された場合も会員の参加費となります。	
※当日、受付に集会参加受付と協議会会費受付を設けます。 集会参加受付：ろう教育を考える全国討論集会 in 山形実行委員会 協議会会費受付：ろう教育を考える全国協議会事務局		
昼食弁当 8月26日(土)	1,000 円(お茶付き)	
交流会 8月26日(土)	6,000 円	
小・中・高校生企画	8月26日(土)~27日(日)	7,000 円(食事代・交通費・保険料含む)
	8月26日(土)のみ	5,000 円(食事代・交通費・保険料含む)
	8月27日(日)のみ	2,000 円(交通費・保険料含む)
託児料	8月26日(土)	1,000 円(おやつ付き、保険料込み) ※昼食は付きませんので、休憩時間は保護者と一緒に食事をとって下さい。
	8月27日(日)	500 円(おやつ付き・保険料込み)

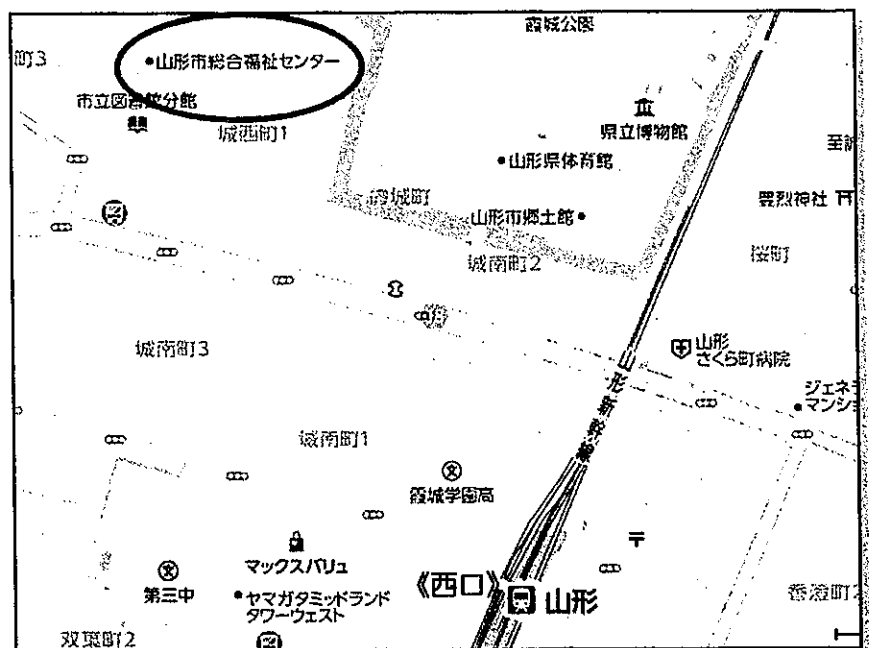
☆お申込み受付後、申込内容に沿ったチケットをお送りします。

◆アクセス◆

○電車・バス○

- ・JR山形駅西口から徒歩 10 分
- ・山交バス本社(清住町)行き 霞城公園前バス停から徒歩 1 分

※男女共同参画センターは山形市総合福祉センターの4・5階にあります。



## レポーター募集要項

### 1 レポートの内容と発表方法

- (1)「第 29 回 教育を考える全国討論集会 in 山形」の分科会テーマ、討論の主旨に沿ったものとします。各分科会のテーマと討論の主旨については、この案内書(P4~5)に記載してあります。
- (2)抽象的な一般論ではなく、体験や実績に基づく具体的な内容で、分科会における問題提起、問題解決のための討論の材料となるものをお願いします。
- (3)発表にあたっては、できるだけ OHC やパワーポイントなど視覚的な表示手段を併用するようお願いします。なお、使用する機器については、別紙レポーター申込書の欄に明記して下さい。パソコンは、各自が持参されるようお願いいたします。  
※会場の都合で使用できない場合もあるとは思いますが、実行委員会では最大限の努力をいたします。
- (4)レポートの発表の時間は、1 テーマにつき 30 分を目安にします。なお、レポートの数によっては、時間の変動(延長または短縮)もあります。
- (5)レポートの発表順、時間等については、当該分科会の座長に一任させていただきます。なお、特に希望がある場合は、予め実行委員会に申し出てください。

### 2 レポート発表の日時について

- (1)レポートの発表日時は、追ってお知らせいたします。
- (2)レポーターは、2 日間とも発表する分科会に出席し、分科会討議に参加していただくことを原則とします。
- (3)8月26日(土)12時30分から昼食を取りながら、各分科会の講師・座長・通訳者等関係者と顔合わせを兼ねて簡単な打ち合わせを行います。会場は、追ってお知らせいたします。

### 3 レポーターの人数について

各分科会 3~4 名とします。希望者が多数の場合は、座長・講師等の判断に委ねます。

### 4 レポーターの条件

- (1)「第 29 回 教育を考える全国討論集会 in 山形」への申し込みをされた方に限ります。参加申し込みをされていない方は、応募できません。
- (2)レポーターの昼食は、実行委員会が負担しますので、レポーターは参加申込書の弁当欄には記入しないでください。
- (3)レポーターには、実行委員会から薄謝を準備いたします。なお、旅費・宿泊費など滞在に要する経費は自己負担でお願いします。

### 5 応募方法

添付されている所定のレポーター申込書に必要事項を記入して申し込んでください。

申込締切は 6 月 30 日(金)必着(厳守)です。

6 予稿について

(1)A4 縦長の用紙にパソコンまたはワープロを使った横書き、2 ページまでとします。記入例は次のとおりです。

分科会 ○
「ろう教育における〇〇〇〇〇〇〇〇について」
所属団体      〇〇県立〇〇学校(担当を明記して下さい)
氏 名
住 所      〒
TEL
FAX
E-mail

(2)いただいた予稿の内容(住所、連絡先は除く)は、そのまま予稿集に載せますので、よろしくお願いいたします。

(3)上下左右は各 2 センチ空けるようにお願いします。

(4)予稿の提出は 6 月 30 日(金)必着(厳守)です。遅れた場合は、大会誌への掲載はできません。

(5)予稿は、必ず E メールか郵送でお届けください。FAX は鮮明でない場合がありますので、ご遠慮下さい。

(6)予稿以外に、当日資料の配布を希望される場合は、当該分科会参加人数に合わせた必要部数を各自で用意して、当該分科会の座長にお渡し下さい。なお、当該分科会参加人数は追ってお知らせいたします。

第29回ろう教育を考える全国討論集会in山形 参加申込書

団体・個人

都道府県名

--

- 申込書は、必ずコピー(控え)をとってお手元に保管しておいて下さい。
- 6月30日(金)までお申し込み下さい。

ふりがな		性別	年齢	全国協議会の区分(※1)	ろう者・聞こえる人
氏名		男 女	歳 (学年)	会員・賛助会員・非会員	
住所	〒	団体区分 ※該当するところに○を付けてください			
TEL( )	-	FAX( )	-	1 学校関係者 2 保護者	
E-mail		3 聴覚障害者 4 手話関係者			
		5 学生 6 その他			
所属 団体名		手話通訳以外の必要とする情報保障、または介助に○を付けて下さい。 1 磁気誘導ループ 2 車いす使用 3 要約筆記 4 盲ろう通訳(希望の通訳方法 ) (※2) 5 その他( )			

- ※1 全国協議会会員の区分は地域団体の加盟有無に関わらず、個人が正会員か賛助会員であることが条件となります。
- ※2 盲ろう通訳の手配などについては事前に相談して下さい。

参加記入欄

- ※分科会を選択した方は同じ分科会に2日間、選択コースを選択された方は2日間とも選択コースに参加してください。
- ※希望するところに○を付けて下さい。

分科会(8月26日~27日)			開会式等		
区分	第1希望	第2希望	区分	出席	欠席
分科会1			開会式		
分科会2			全体会		
分科会3			交流会		
入門			閉会式		

小・中・高校生企画参加記入欄

- ※小・中・高校生企画参加者は別紙の申込書もご記入下さい。
- ※小・中・高校生企画参加者には万一に備えて傷害保険をかけますので、氏名・生年月日を必ずご記入下さい。

ふりがな		生年月日	
氏名		年 月 日	( 歳) ろう・聞こえる(男・女)

託児申込み記入欄

- ※希望欄に○を付け、お子様のお名前、年齢等をご記入下さい。
- ※対象は3歳以上就学前のお子様です。

期日	時間	希望欄	お子様のお名前(ふりがなも付けて下さい。)
8月26日(土)	9時~17時30分		( 歳) ろう・聞こえる(男・女)
8月27日(日)	9時~12時		( 歳) ろう・聞こえる(男・女)

参加経費記入欄

- ※希望欄に○を付け、金額の合計をご記入下さい。

項目	種別	金額	希望欄	備考
集会参加費	一般参加	6,000円		
	会員	4,000円		全国協議会正・賛助会員
屋食弁当	8月26日	1,000円		
交流会	8月26日	6,000円		
小・中・高校生企画	2日間	7,000円		食事・交通・保険料込み
	8月26日のみ	5,000円		食事・交通・保険料込み
	8月27日のみ	2,000円		交通・保険料込み
託児料	8月26日	1,000円		おやつ付き・保険料込み
	8月27日	500円		おやつ付き・保険料込み
合計金額		円		

連絡欄
-----

- ※お申し込み後、参加を取り消された場合、集会参加経費はお返しできません。ご了承下さい。
- ※いただいた個人情報、当集会の目的以外には利用しません。

第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形

## 小・中・高校生企画 参加申込書

- 申込書は、必ずコピー(控え)をとってお手元に保管しておいて下さい。  
●6月30日(金)までにお申し込み下さい。

ふりがな		性別	ろう者・聞こえる人	コミュニケーション方法
氏名		男 女		手話・口話・筆談
生年月日	平成 年 月 日( 歳)	学年	小学校 中学校 高校	年生 年生 年生
住所	〒			
FAX番号		電話番号		
E-mail				
参加希望	2日間参加 (8月26日(土)~27日(日) 宿泊なし)			
	1日目のみ参加 (8月26日(土) 宿泊なし)			
	2日目のみ参加 (8月27日(日) 宿泊なし)			

保護者記入欄 (おとうさんやおかあさんにかいてもらってね)

ふりがな		続柄	コミュニケーション方法
保護者の名前		父・母 その他( )	手話・口話・筆談
緊急連絡先	携帯電話番号:		
	携帯アドレス:		
	E-mail:		

健康調査 (必ず記入してください)

現在服用している薬はありますか?
ない・ある ⇒薬品名、服用回数・量
アレルギー(薬、動植物等)、食物制限、乗り物酔い、湿疹、喘息等、ご心配なことはありますか?
スタッフに対して希望されることや気をつけてほしいことはありますか?

注意事項

--

※いただいた個人情報、当集会の目的以外には利用しません。

レポーター申込書

●6月30日(金)までにお申し込み下さい。

ふりがな				ろう者 ・ 聞こえる人
氏名				
所属団体				
住所	〒			
FAX番号		電話番号		
E-mail				
レポート 希望分科会	分科会( ) テーマ:			
レポートタイトル (仮題でも可) および概要				
発表方法	・手話だけ(読み取り通訳込み)    ・手話と音声併用    ・音声だけ ・その他( )			
使用機器の希望	・OHC    ・プロジェクター    ・ビデオ ・その他( )			
その他	希望や意見、連絡がありましたら記入してください。			

※いただいた個人情報は、当集会の目的以外には利用しません。

# 特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

## ごあんない

当協議会は、1989年に結成され、毎年、夏に「ろう教育を考える全国討論集会」を開催してきました。本年は29回目の山形集会への参加者を呼びかけています。

また、ろう教育の発展を願って出版活動にも積極的に取り組み、教科ごとの手話の指導書なども発行してきました。

このような実績をもとに、2010年1月5日に、東京都知事から特定非営利活動法人として認証され新たにスタートすることになりました。

この法人は、「ろう・難聴児（者）が、これからの日本を担い得る社会人として、手話をはじめとする分かりあえるコミュニケーション環境を保障され、いきいきと学び育つことを願い、全国のろう・難聴教育に関する全国討論集会開催事業、研究企画事業、書籍物出版事業、学校支援事業、普及啓発事業の推進を図ることで、全ての人に適切な教育が保障され、自立し共存できる社会の実現に寄与することを目的とする。」としています。

そして、目的を達成するために、以下の事業を行います。

- (1) ろう・難聴教育に関する全国討論集会開催事業
- (2) ろう・難聴教育に関する研究企画事業
- (3) ろう・難聴教育に関する書籍出版物事業
- (4) ろう・難聴教育に関する学校支援事業
- (5) ろう・難聴教育に関する普及啓発事業
- (6) その他目的を達成するために必要な事業

主たる事務所は東京都新宿区山吹町130エスケイビルです。

そして、代表理事は長谷川芳弘（一般財団法人全日本ろうあ連盟副理事長）です。

事業年度は2017年7月1日から2018年6月30日までを現年度とし、各種事業の実施に取り組んでいます。山形集会の会場で総会も行われます。

年会費は、正会員（個人・団体）1万円、賛助会員は3千円です。入会は別紙をご覧ください。

特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会ホームページにも掲載しています。

<http://www.normanet.ne.jp/~deafedu/>

◇ 総合問合せ先：事務局長 石橋大吾 E-mail：[ishibashi@torideaf.jp](mailto:ishibashi@torideaf.jp)

◇ 会費に関する問合せ先：総務（会員担当）宮内博子

E-mail：[dou-rou-forum@deaf.hope.cx](mailto:dou-rou-forum@deaf.hope.cx)



# 特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

## 会員募集のお知らせ

特定非営利活動（NPO）法人ろう教育を考える全国協議会では、年1回の全国討論集会開催、会報発行、出版物等みなさまの会費をもちまして活動しております。ご賛同される方は個人賛助会員に、もしくは地域に「当会に関わる地域団体」（下記の団体）がございましたら「地域団体賛助会員」になることができます。

### 正会員〔個人・団体〕

- 年会費 10,000円（会計年度 7月1日から翌年6月30日）
- 特典
- 1 総会への参加で意見を述べるができます。議決権があります。
  - 2 会報「ろう教育の明日」（年3～4回発行）の無料送付
  - 3 「ろう教育を考える全国討論集会」の参加費割引

### 賛助会員（個人）

- 年会費 1口 3,000円（会計年度 7月1日から翌年6月30日）
- 特典
- 1 総会への参加（意見を述べることはできませんが、議決権はありません。）
  - 2 会報「ろう教育の明日」（年3～4回発行）の無料送付
  - 3 「ろう教育を考える全国討論集会」の参加費割引

**入会方法** 郵便振替用紙に住所、氏名を書いて、通信欄に、正会員、賛助会員の別、FAX番号、Eメールアドレスなどの連絡先を書いて、下記宛に送金してください。

加入者名 ろう教育全国協議会  
口座番号 00820-1-206751

**地域団体賛助会員** 年会費 3,000円（会計年度・特典などは、賛助会員と同じ）

（地域で窓口があるのは、下記の①③、それ以外は上記へ振込）

※「ろう教育を考える連絡協議会」に加入している地域団体

- ①聴覚障害教育を考える北海道連絡協議会（受付窓口あり、地域還元あり。）
- ②みやぎのろう教育を考える会
- ③埼玉の聴覚障害教育を考える会（受付窓口あり、地域還元あり。）
- ④社会福祉法人富山県聴覚障害者協会
- ⑤愛知のろう教育を考える会
- ⑥一般社団法人京都府聴覚障害者協会
- ⑦公益社団法人大阪聴力障害者協会
- ⑧一般社団法人奈良県聴覚障害者協会
- ⑨和歌山聴覚障害教育を語る会
- ⑩公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
- ⑪福岡県聴覚障害教育を考える会
- ⑫熊本県聴覚障害教育を考える会
- ⑬宮崎県聴覚障害教育の充実をめざす連絡協議会
- ⑭一般社団法人鹿児島県聴覚障害者協会

## 宿泊施設のご案内

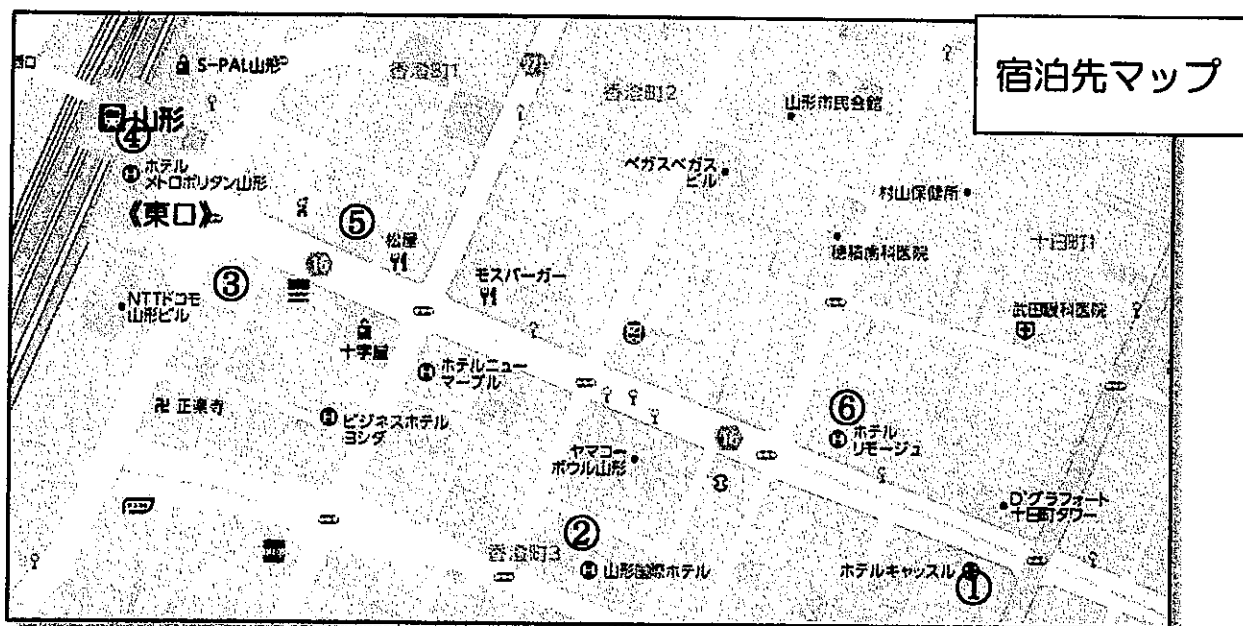
宿泊施設について、次の9ヶ所をご紹介します。

申し込みは各自でお願いします。なお、申し込む際には、「第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形」の参加者であること宿泊施設側に必ず伝えてください。

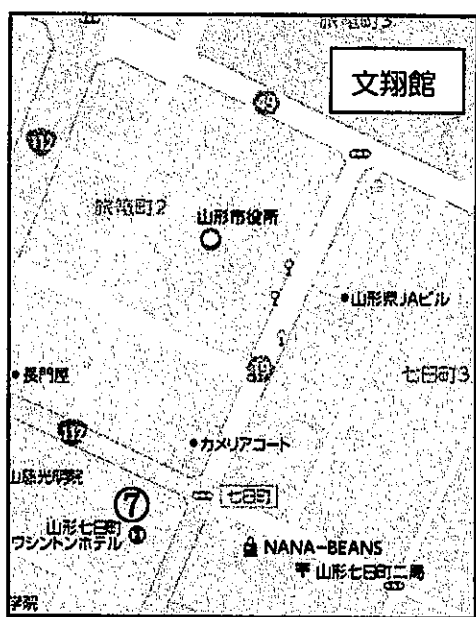
宿泊期間：平成29年8月25日(金)～27日(日)

宿泊条件：1泊朝食付き、消費税、サービス料込み

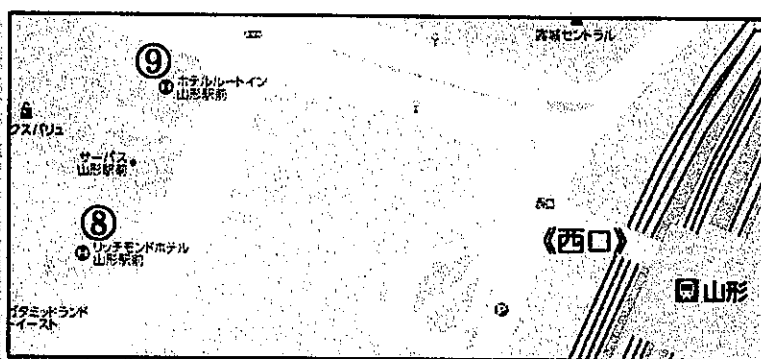
	ホテル名	電話番号	FAX	駐車場	部屋タイプ	料金(税込)
		市外局番	023			
①	ホテルキャッスル (山形市十日町4-2-7) 《山形駅東口より徒歩約8分》	631-3311	631-3373	有・有料 (50台)	シングル	7,560円
					ツイン	6,480円
②	山形国際ホテル (山形市香澄町3-4-5) 《山形駅東口より徒歩約6分》	633-1313	626-3318	有・有料:500円 (100台)	シングル	7,560円
					ツイン	6,480円
③	ソーレインホテルズ (山形市幸町1-1) 《山形駅東口より徒歩約1分》	642-2111	642-2114	有・有料:先着順 (20台)	シングル	4,900円
					ツイン	4,250円
④	ホテルメトロポリタン山形 (山形市香澄町1-1-1) 《山形駅東口より徒歩0分》	628-1111	628-1166	有・有料:700円	シングル	11,000円
					ツイン	10,000円
⑤	コンフォートホテル山形 山形市香澄町1-3-12 《山形駅東口より徒歩約2分》	615-4122	615-4118	無	シングル	25日:6,000円 26日:6,600円 27日:5,400円
					ツイン	25日:8,600円 26日:9,600円 27日:7,600円
⑥	ホテルリモージュ 山形市十日町1-1-35 《山形駅東口より徒歩約6分》	625-1133	625-1099	有・有料	シングル	8,400円
					ツイン	7,200円
⑦	山形七日町ワシントンホテル 山形市七日町1-4-31 《山形駅東口より徒歩約18分》	625-1111	624-1512	有・有料:750円 (350台)	シングル	7,500円
					ツイン	6,750円
⑧	リッチモンドホテル山形駅前 山形市双葉町1-3-11 《山形駅西口より徒歩約3分》	647-6277	647-6278	有・有料:先着順	シングル	24日:9,500円 25日:9,500円 26日:14,000円
					ツイン	
⑨	ルートイン山形駅前 山形市双葉町1-3-1 《山形駅西口より徒歩約2分》	647-1050	647-1051	有・有料 (88台)	シングル	7,700円
					ツイン	7,400円



《山形駅東口方面》



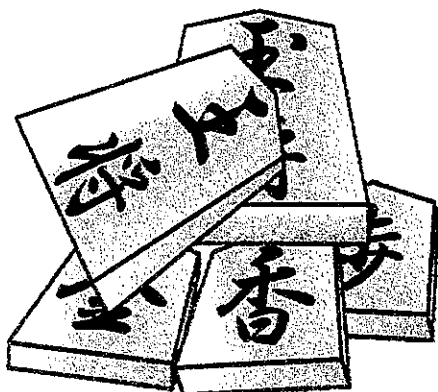
《山形市役所方面》



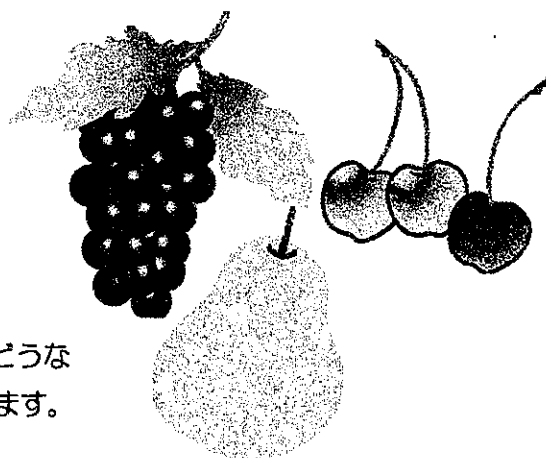
《山形駅西口方面》

【宿泊に関するご注意とお願い】

1. 申込みの際「第29 回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形に参加」と一文を添えてください。
  2. インターネットでの申込みは別料金となります。
  3. ツイン料金とは、ツインルームを2名様でご利用される場合の1名様あたりの料金です。
  4. お部屋の禁煙・喫煙のご希望については、ホテルへご確認ください。
  5. 駐車場はできるだけ事前にお申込みください。満車の場合は、お近くの駐車場にご案内される場合もございます。
- 各ホテルの駐車場は、高さ・幅制限のある駐車場も多くあります。大きな車でのご利用の場合は、ご注意ください。
6. その他、詳しくは各ホテルにお問い合わせください。



将棋の駒で有名な天童市。春には人が駒となって対局する『人間将棋』が行われます。山形市のお隣の市です。



さくらんぼやう・フランス、ぶどうなど美味しい果物がたくさんあります。

◆実行委員会事務局所在地・参加申し込み先・レポート提出先  
お問い合わせ先は下記へ

第29回ろう教育を考える全国討論集会 in 山形実行委員会

【連絡先】

一般社団法人山形県聴覚障害者協会

〒990-0021

山形県山形市小白川町 2-3-30

TEL : 023-615-3582 FAX : 023-615-3583

E-mail : ymgt-d-a@lapis.plala.or.jp